

令和8年度 佐久市総合計画審議会第3部会（第2回） 議事録

日時：令和8年6月2日（火）

午後2時00分～3時30分

場所：佐久市役所 602会議室

【出席者】 重野部会長、小林副部会長、坂江委員、今井委員、堤委員、
麻生委員、土屋委員、中嶋委員、須江委員、山澤委員

【事務局】 市村企画部長、藤巻企画課長、小林企画調整係長、鷲見主任、
中澤主任、井出(頭)主任

○協議事項等

次第

1 開会

- ・部会長挨拶
- ・欠席委員報告（松崎委員、東城委員）
- ・委員変更（土屋委員）

2 議事

- （1）第二次佐久市総合計画後期基本計画の進行管理（第4章）及び第三次佐久市総合計画の取組内容（第4章）について
質疑、意見

部会長	議題の（1）「第二次佐久市総合計画後期基本計画の進行管理（第4章）及び第三次佐久市総合計画の取組内容（第4章）について」事務局から説明をお願いする。
事務局	第二次佐久市総合計画後期基本計画の進行管理（第4章）については時間の都合により説明を割愛 第三次佐久市総合計画の取組内容（第4章）の「健康増進」について基本計画策定シート【保健・福祉分野】「健康増進」に基づき説明
部会長	事務局から説明があったが、御意見・御質問はあるか。
委員	前回の部会でも申し上げたが、歯の治療について追跡調査をお願いしたい。歯科検診を実施するだけでなく、検診後に治療につながっているか、必要な治療が継続されているかを

	確認することが重要である。
事務局	意見として承る。歯科検診後の状況把握や追跡の在り方について、担当課と共有し、検討する。
部会長	続いて「保健予防」について事務局から説明をお願いする。
事務局	基本計画策定シート【保健・福祉分野】「保健予防」に基づき説明
部会長	事務局から説明があったが、御意見・御質問はあるか。
委員	65 歳以上の健診について、聴力検査及び眼科検査を復帰させてほしい。高齢者の生活の質や社会参加にも関わるため、聴力の低下を早期に把握する機会が必要である。特に聴力の衰えは、その後の認知の低下にも関わってくる。 また、税金や保険料の滞納の問題もある。滞納には、単に納めないということではなく、生活困窮、疾病、家族状況など様々な事情があるので、寄り添った対応をお願いしたい。保険料や年金が高く、負担に感じている市民もいる。
部会長	行政には横のつながりがあると思うので、保健・福祉の視点だけでなく、税、保険、生活支援など関係部署で状況を確認しながら対応してほしい。
委員	計画で示す今後 5 年間では、環境問題や社会情勢の変化が激しいと思うが、感染症に関しても様々なリスクが生じてくる。最近では麻疹が話題になったが、今年はマダニの感染症も多くなりそうである。マダニの感染症は致死率が高く脅威である。佐久市での発症例はないと認識しているが、都市部では出ている。市役所には、感染症の流行状況等にアンテナを張っていただき、市民に分かりやすく、広報紙で周知して行ってほしい。
委員	令和 7 年に自殺者数が減少しているように見えるが、その理由は何か。市の対策による効果なのか、別の要因によるも

	のなのか確認したい。
事務局	自殺者数の減少理由については、市の対策の効果を含め、確認の上、整理する。
部会長	続いて「医療」について事務局から説明をお願いします。
事務局	基本計画策定シート【保健・福祉分野】「医療」に基づき説明
部会長	事務局から説明があったが、御意見・御質問はあるか。
委員	「1次救急」と「3次救急」とはどういう意味か。
事務局	3次救急は、「佐久医療センター」、2次救急は「浅間総合病院」、「佐久総合病院」等、1次救急はクリニック等日常的な診療や初期対応を担う医療機関を指す。佐久市は、1～3次救急が地域で完結する地域完結型医療を構築している。市民は紹介状により最初に受診した「かかりつけ医」から2次、3次と高度化していったり、逆に医療センターから紹介状により地域の「かかりつけ医」に戻ってくる。
委員	地域の診療所の面談は、高齢者の健康チェックの役割を担っており、欠かせないと感じている。診療出張所の事業について縮小がなにを意味するのか確認したい。
事務局	診療出張所については、来院者が少なく、医師を常時配置することが厳しい状況にある。地域の実情を踏まえ、予約制度なども含めて、柔軟な運営方法を検討するという意味である。
委員	予約制度等については、高齢者の実情に踏まえて良い方法を検討してほしい。 介護療養病床と浅間病院の関係について、他の介護医療院への転換と記載されているか引き受け手の看護医療院が数、規模、設備が十分か確認したい。

事務局	次回の部会までに数値を確認し、報告する。
部会長	続いて「医療保険・国民年金」について事務局から説明をお願いします。
事務局	基本計画策定シート【保健・福祉分野】「医療保険・国民年金」に基づき説明
部会長	事務局から説明があったが、御意見・御質問はあるか。
委員	ジェネリック医薬品の KPI が横ばいになっているが、どのような考え方か。
事務局	一定数ジェネリック医薬品を使えない治療をしている方がいるため、現在の 88.5%という高い数値を維持したいという考えから算出された KPI となっている。
部会長	続いて「地域福祉」について事務局から説明をお願いします。
事務局	基本計画策定シート【保健・福祉分野】「地域福祉」に基づき説明
部会長	事務局から説明があったが、御意見・御質問はあるか。
委員	新たな取組として「結婚支援」が入っている。P21 の中段で、「結婚支援は人口減少対策」といった記述がある。こういった記述は結婚すなわち出産というニュアンスが含まれているように感じる。結婚は個人の自由な意思に基づくものであり、出産と直結させるような印象にならないよう配慮が必要ではないか。
事務局	記述に対しては担当課と相談する。
委員	少子化対策については、社会全体を眺めて検討していく必要がある。人口は必ず増やさなければならないのか、減少を

	前提にした社会をどうつくるのかという観点も含めて検討してほしい。
部会長	続いて「介護・高齢者福祉」について事務局から説明をお願いします。
事務局	基本計画策定シート【保健・福祉分野】「介護・高齢者福祉」に基づき説明
部会長	事務局から説明があったが、御意見・御質問はあるか。
委員	要介護度が変わっているにもかかわらず、ケアマネジャーの方針が変わらない場合がある。ケアマネジャーの能力によって、適切な介護を受けられるか任されてしまう。ケアマネジャーは、介護に関わる研修なども受講してもらいたい。
委員	介護人材として外国人材の受入れについて記述があるが、国の方向性とは相いれない部分があると思う。実際に人材の受入れ・増員はできると考えているのか。 また、成年後見制度については、金銭やプライベートな部分をすべて預けることになるため、昨今の情勢を踏まえると非常に不安がある。何か良い方策はないか。
事務局	外国人材については、国の政策動向により流れが変わってきていると認識している。一方で、現在も佐久市内の介護現場で働いている外国人材がいるため、そうした方々が働きやすい環境を、市として整えていきたい。 成年後見制度については、残念ながらトラブルが発生していることも承知している。制度の必要性を踏まえつつ、安心して利用できる体制づくりや周知の在り方について、関係機関と連携していく必要がある。
部会長	外国人材に関しては、言語の問題はあるが、民生委員として介護施設等に訪問する機会にも活躍している姿を見かけている。 成年後見制度については、民生委員が最初の橋渡しとなる

	場合が多く、民生委員の立場から見てもトラブルにならないように気を付けているところである。
部会長	続いて「障がい者福祉」について事務局から説明をお願いします。
事務局	基本計画策定シート【保健・福祉分野】「障がい者福祉」に基づき説明
部会長	事務局から説明があったが、御意見・御質問はあるか。
委員	こどもの検診において、障がいの懸念があるとき、説明の仕方によっては本人や家族がより不安になってしまうことがある。言葉の使い方や伝え方にも十分配慮してほしい。 また、障がいを理由とする差別について記述されているが、行政として、そうした差別はあってはならないという強い姿勢を明確に示してほしい。
部会長	続いて「ひとり親家庭支援・低所得者福祉」について事務局から説明をお願いします。
事務局	基本計画策定シート【保健・福祉分野】「ひとり親家庭支援・低所得者福祉」に基づき説明
部会長	事務局から説明があったが、御意見・御質問はあるか。 (なし)
部会長	なければ、続いて「母子保健」について事務局から説明をお願いします。
事務局	基本計画策定シートの説明に先立ち、前回部会で質問のあった助産師数の減少理由について説明する。 助産師数の減少については、団塊の世代の退職や出生数の減少に伴う助産師募集の減少などの要素があるとされた。健康づくり推進課としては、助産師数について出生数に合わせ

	て柔軟に対応していく方針である。 続いて、基本計画策定シート【保健・福祉分野】「母子保健」に基づき説明
部会長	事務局から説明があったが、御意見・御質問はあるか。
委員	経済的支援については、充実してきた印象だが、母親の精神的なケアといったことも盛り込んでほしい。
事務局	承知した。
委員	子育て支援について満足度が低い。その理由はわかっているのか。
事務局	理由については振り返りシートに記述されていないため、確認する。
委員	夢をかなえる授業については希望者対象となっているが、中学生は全員受講できるようにしてほしい。
部会長	続いて「子育て支援・児童福祉」について事務局から説明をお願いします。
事務局	基本計画策定シート【保健・福祉分野】「子育て支援・児童福祉」に基づき説明
部会長	事務局から説明があったが、御意見・御質問はあるか。
委員	「保育サービスの充実」と記載があるが、実際には保護者が有給を取った場合は、こどもも休ませるように言われるケースがあると聞く。保護者のニーズを実際に把握して、形にして欲しい。
部会長	認定こども園はこどもを長時間預かってくれるようである。また佐久市の全ての小学校は、児童館を持っていて、利

	用者が増え、保護者から助かっているという声を聞く。行政の方でも、育てやすい環境整備をお願いしたい。
--	--

(2) その他

部会長	その他で何かあるか。
委員	市町村として国に要望をぶつけていく、そういった市であってほしい。保健・福祉分野には、市単独では解決しにくい課題も多い。制度や財源の問題については、市から国へ意見を伝えることも必要である。
事務局	いただいた意見は、基礎自治体単独で国や県に要望するというよりも、知事会や市長会等を通じた要望が効果的であると考えている。制度等が改悪されるようなことがあれば、しっかりと意見を言っていきたい。
部会長	市には今回出た意見をしっかり持ち帰り、検討していただきたい。保健・福祉分野は複雑な問題であり、スケールも大きいいため検討されて進まないことも多い。事務局には尽力をお願いする。
委員	様々な議論のうえで、どのような選択をしていくか、どのような投資をしていくか、投資の結果が成果だと思う。
部会長	では、事務局次回日程等の連絡をお願いしたい。
事務局	貴重な御意見をいただき感謝する。いただいた意見については、担当課にも共有し、記載内容の調整を進める。 次回の第3部会は、6月19日（金）午後2時から、本日と同じ602会議室で開催する予定である。次回は、第5章の審議を予定している。
部会長	全体を通して何かあるか。 （なし）

部会長	ないようなので、以上で本日の全ての審議を終了とする。
-----	----------------------------

3 閉会